



広島方面から白木街道37号線を北上してスクウスクウの森に向かう途中、

みささかわ三篠川の対岸を跨ぐ様に、多くの鯉幟が気持ち良さそうに泳いでいました。この鯉のぼり、この時期限定でこちらにお住いの倶楽部のメンバー山田隆康さん(4班)有志がされているとうかがいました。

今回の主な作業は、倉庫や四阿近辺にあるナラ枯れ病にかかったアベマキ・シラカシの伐倒、薪割り準備、雑木整理・草刈りを行いました。(参加者は14名)。

伐倒は3月に引き続いて行うもの

で、前回の反省から、見勢井顧問・富田・佐藤・本廣・高橋の5名で伐倒班を作り、4月例会でのヒヤリハット報告・対策も立てながらの朝礼となりました。

伐倒班は午前中に、チルホール及びロープを駆使し予定の2本の木を無事倒すことが出来ました。午後からは伐倒した木の処理にかかりました。時期は未定ですが、薪割り機で薪を作り、その後、単管パイプで薪棚を作製し棚積み作業も行うという、薪割り作業の一連の流れを経験できるよう計画する予定です。参加お待ちしております。

午後の作業開始前、今後の里山部会の運営について話し合いを持ちました。責任者を月替わりで行う事を

事務局から提案があり、世話人として私が引き続き、事務手続き、地域との調整等を行いますが、今年度試験的に、毎月の里山部会をどのように進めていくかといった運営側をいろいろな方に経験してもらい、運営する側の人材育成を行う事になりました。ご存知の方はおられると思いますが、私は4月からクラフト部会長に就任しました(総会で正式発表)。併せて里山部会も世話人として関わらせていただきますので、これまで通り相変わらずのご支援ご指導・叱咤激励をお願い致します。6月の里山部会は、6月10日・11日とグリーンフェアが広島ゲートパークで開催されるため休会とさせていただきます。



安全監視員、伐倒を見守る」



薪作りの準備



初めての草刈り機



材料の研磨中

5月のクラフト部会は、雨の日が多くテントを張りながら、狭い場所での作業でした。作業は、先月と同様6月の春のグリーンフェアに向けて6種類の木クラフトの材料づくりを行いました。また6月イベントに使われる道具(マジック、動眼、焼き鏝、竹串等)の購入も始めました。春のグリーンフェアは、新しく出来た元市民球場跡のひろしまゲートパーク内で6月10日、11日にワークショップを行います。倶楽部の存在を市民に伝えるよい機



丸太輪切り飾り

会となりますので、テント内を良い印象にしたいと思います。

お手伝いしていただく指導員の方々には、お世話になります。よろしくお願いします。今月の部会参加者は、簡易製材機取扱講習会を含めて延べ29人でした。